

各 位

海洋博公園管理センター

1998 年の日本初開花を記録して以来 10 度目 アフリカバオバブ もうすぐ開花

海洋博公園 热帯ドリームセンターのアフリカバオバブが本日開花を迎えそうです。热帯ドリームセンターでは1998年に日本初開花を記録し、以降栽培を続けてきました。開花可能な大きさまで育てるのが難しいため、国内でバオバブの花の様子が見られるのは貴重です。

【アフリカバオバブ】

<<科名>> アオイ科 <<学名>> *Adansonia digitata*

マダガスカル等が原産の落葉高木で、世界で最も幹が太くなる植物として有名です。大きいものでは樹高 20m 以上、幹の直径が 10m 近くに達します。「バオバブ」は原産地セネガルの言葉で、“1 千年の木”を意味し、数千年生きる木もあります。

「星の王子様 (サンテグジュペリ著)」のなかで、星を壊す木として書かれ、日本でも知られるようになりました。

今回開花した木は、熱帯ドリームセンターで 1979 年に種子から生産した苗を栽培し続けたもので、現在 4 個の蕾が樹になっています。

開花は夕方 6 時頃から始まり、徐々に花弁が開いていきます。また、開花した花は翌日中には見頃を終えます。

花の大きさ…ソフトボールほど(約 10 センチメートル)



満開の花

【開花予想】12 月中旬頃まで

(それぞれの蕾の大きさが違うため、順次開花していきます。

ご取材を希望される場合は事前にお問い合わせください。

開花時期をお伝えいたします。)

【場所】熱帯ドリームセンター

【料金】大人：760 円、中学生以下：無料



開花する様子

＜お問い合わせ先＞

《植物について》 海洋博公園管理センター 热帯ドリームセンター担当

TEL 0980-48-3624 / FAX 0980-48-3785

《取材・資料貸出について》 海洋博公園管理センター イベント・広報担当 (照屋・高)

TEL 0980-48-2741 / FAX 0980-48-3626